

# 樺太帰国者のための漢字学習コース

## (1) (2) (3) (4) (5) (6)

### 1. コースの目的

樺太等、ロシア語圏から帰国した人が日本語の漢字の読み書きを学ぶ

### 2. 学習内容

漢字学習コース (1) : 小学校低学年で学ぶ漢字 440 字の約半数 219 字を学習

漢字学習コース (2) : コース (1) 修了者対象。小学校低学年で学ぶ漢字 221 字を学習

漢字学習コース (3) : コース (2) 修了者対象。高学年で学ぶ漢字 566 字の中から 143 字を学習。

(1) ~ (2) で学習したほぼ同数の低学年の漢字を復習しつつ、新しい漢字を学習

漢字学習コース (4) : コース (3) 修了者対象。高学年で学ぶ漢字 566 字の中から 141 字を学習。

(1) ~ (2) で学習したほぼ同数の漢字を復習しつつ、新しい漢字を学習

漢字学習コース (5) : コース (4) 修了者対象。高学年で学ぶ漢字 566 字の中から 142 字を学習。

(1) ~ (3) で学習した漢字を復習しつつ、新しい漢字を学習

漢字学習コース (6) : コース (5) 修了者対象。高学年で学ぶ漢字 566 字の中から 140 字を学習。

(1) ~ (2) で学習したほぼ同数の漢字を復習しつつ、新しい漢字を学習

### 3. 主な対象者

- ・平仮名、片仮名の読み書きができ、入門レベルの日本語は学習済みの人
- ・ロシア語の読み書きに問題のない人

### 4. 学習期間

コース (1) (2) (3) (4) (5) (6) とも、それぞれ 12 ヶ月まで (期間内に修了しなかった場合は継続申請が可能)

### 5. 使用教材

- (1) コース : 「漢字をおぼえよう 1」
- (2) コース : 「漢字をおぼえよう 2」
- (3) コース : 「漢字をおぼえよう 3」
- (4) コース : 「漢字をおぼえよう 4」
- (5) コース : 「漢字をおぼえよう 5」
- (6) コース : 「漢字をおぼえよう 6」

## 6.学習プログラム概略

以下12ヶ月の場合だが、受講者のペースで進める

### 【漢字学習（1）】

12ヶ月	学習範囲	提出物
1～2 ヶ月目	第1回送付物：受講案内、テキスト「漢字を覚えよう1」、第1回課題（1、2課）	
	第1課、第2課	→★第1回課題（1、2課）
3～4 ヶ月目	第2回送付物：第2回課題（3、4課）	
	第3課、第4課	→★第2回課題（3、4課）
5～6 ヶ月目	第3回送付物：第3回課題（5、6課）	
	第5課、第6課	→★第3回課題（5、6課）
7～9 ヶ月目	第4回送付物：第4回課題（7、8課）	
	第7課、第8課	→★第4回課題（7、8課）
10～12 ヶ月目	第5回送付物：第5回課題（9、10課）	
	第9課、第10課	→★第5回課題（9、10課）
	修了証送付	

### 【漢字学習（2）】

12ヶ月	学習範囲	提出物
1～2 ヶ月目	第1回送付物：受講案内、テキスト「漢字を覚えよう2」、第1回課題（11、12課）	
	第11課、第12課	→★第1回課題（11、12課）
3～4 ヶ月目	第2回送付物：第2回課題（13、14課）	
	第13課、第14課	→★第2回課題（13、14課）
5～6 ヶ月目	第3回送付物：第3回課題（15、16課）	
	第15課、第16課	→★第3回課題（15、16課）
7～9 ヶ月目	第4回送付物：第4回課題（17、18課）	
	第17課、第18課	→★第4回課題（17、18課）
10～12 ヶ月目	第5回送付物：第5回課題（19、20課）	
	第19課、第20課	→★第5回課題（19、20課）
	修了証送付	

**【漢字学習（3）】**

12ヶ月	学習範囲	提出物
1～2 ヶ月目	第1回送付物：受講案内、テキスト「漢字を覚えよう3」、第1回課題（21課）	
	第21課	→★第1回課題（21課）
3～4 ヶ月目	第2回送付物：第2回課題（22課）	
	第22課	→★第2回課題（22課）
5～6 ヶ月目	第3回送付物：第3回課題（23課）	
	第23課	→★第3回課題（23課）
7～9 ヶ月目	第4回送付物：第4回課題（24課）	
	第24課	→★第4回課題（24課）
10～12 ヶ月目	第5回送付物：第5回課題（25課）	
	第25課	→★第5回課題（25課）
	修了証送付	

**【漢字学習（4）】**

12ヶ月	学習範囲	提出物
1～2 ヶ月目	第1回送付物：受講案内、テキスト「漢字を覚えよう4」、第1回課題（26課）	
	第26課	→★第1回課題（26課）
3～4 ヶ月目	第2回送付物：第2回課題（27課）	
	第27課	→★第2回課題（27課）
5～6 ヶ月目	第3回送付物：第3回課題（28課）	
	第28課	→★第3回課題（28課）
7～9 ヶ月目	第4回送付物：第4回課題（29課）	
	第29課	→★第4回課題（29課）
10～12 ヶ月目	第5回送付物：第5回課題（30課）	
	第30課	→★第5回課題（30課）
	修了証送付	

**【漢字学習（5）】**

12ヶ月	学習範囲	提出物
1～2 ヶ月目	第1回送付物：受講案内、テキスト「漢字を覚えよう5」、第1回課題（31課）	
	第31課	→★第1回課題（31課）
3～4 ヶ月目	第2回送付物：第2回課題（32課）	
	第32課	→★第2回課題（32課）
5～6 ヶ月目	第3回送付物：第3回課題（33課）	
	第33課	→★第3回課題（33課）
7～9 ヶ月目	第4回送付物：第4回課題（34課）	
	第34課	→★第4回課題（34課）
10～12 ヶ月目	第5回送付物：第5回課題（35課）	
	第35課	→★第5回課題（35課）
	修了証送付	

**【漢字学習（6）】**

12ヶ月	学習範囲	提出物
1～2 ヶ月目	第1回送付物：受講案内、テキスト「漢字を覚えよう6」、第1回課題（36課）	
	第36課	→★第1回課題（36課）
3～4 ヶ月目	第2回送付物：第2回課題（37課）	
	第37課	→★第2回課題（37課）
5～6 ヶ月目	第3回送付物：第3回課題（38課）	
	第38課	→★第3回課題（38課）
7～9 ヶ月目	第4回送付物：第4回課題（39課）	
	第39課	→★第4回課題（39課）
10～12 ヶ月目	第5回送付物：第5回課題（40課）	
	第40課	→★第5回課題（40課）
	修了証送付	

## 7. このコースのスクーリングの目的

- ・テキストの説明では足りない部分の補充説明や練習をする  
例) 筆順や字形の確認、音読み訓読み、間違いやすい送り仮名、部首の意味など
- ・世代や適性等に留意して、受講者と講師とで相談し、覚える語彙と課題の量をそのつど調整する

## 8. このコースのスクーリングの留意点

非漢字圏学習者の場合、漢字の字形を字として認識すること自体に困難を伴うため、目標を細分化し提示する。

例) ①書きよりも読みを優先

漢字を書く機会が少ない場合は読みや見て意味がわかる漢字を増やすことに重点をおく。

②まず、知っている語彙から

単漢字ひとつに複数の単語の提示があり、すべて覚えるとなるとかなりの量になり、負担感を感じてしまう。まず、語彙として既に知っているものや、よく使いそうな単語を選んで練習するように勧める。

③学習する時に、部首の意味も提示すると印象に残りやすい。(「さんずいは水に関係がある」など)

※ただし、筆順などは受講者に負担があるようであれば、無理をしない。全体的にバランスが取れていればよしとする。

## 9. スクーリングの流れと活動例 (約2時間で計画した場合、以下の活動内容から取捨選択する)

①オリエンテーション (初回のみ) : 活動内容や頻度の説明、受講者が複数の場合は自己紹介等

②直接指導

a. 学習相談-1

- ・(初回のみ) 漢字オリエンテーション

テキストの使い方(漢字表、筆順表の見方)や練習の仕方を確認する

- ・学習進度や課題のどこに困難を感じているかなどを把握する

b. 課題添削終了者には、添削課題を持参してもらい、結果へのアドバイスをを行う

→結果に対する評価(努力の成果を認める方向で)や間違った箇所の確認、注意点に対する意識化を行うが、目標は全問正解ではなく、個々人の設定した目標の達成であることを強調する。

また、あまりにも課題とレベルが合わない場合、講師の判断で課題の量を加減する

c. 課題未提出の場合には、学習した範囲の定着度をチェックする

d. テキストの中から受講者自身が覚えると決めた語の音読や書き練習をする

オプション e. コラム解説

f. 学習内容に関する質問受け

g. 学習相談-2 (学習方法アドバイス、今後の学習計画について話し合い、次回までの目標設定)

オプション h. 受講者の希望する部分を音読練習する。その際、希望があれば自習用としても使用できるように講師がテープに録音する

③間接指導 (自習)

以下は、講師が他の受講者に対応している間に受講者が行う課題の例

a. 受講者が教材を使って行う課題

- ・各課の語で未定着分の漢字単語カードを作る

→漢字の読みと書き練習に利用するカード(表:日本の漢字、裏:読み仮名、ロシア語)

→語彙として覚えるためのカード（表：日本の漢字と読み仮名、裏：ロシア語）

- ・「語例練習」「文例練習」を繰り返しやってみる
- b. 講師が教材から作る課題
  - ・「語例練習」「文例練習」ごとの定着度チェック問題の作成。課題添削終了者に対してはそこから抜粋した問題を作り、定着度のチェックを行う
  - ・受講者のウィークポイント問題の作成。今回までの学習範囲の未定着項目をチェックしておき、次回までにその部分の問題を作成しておく

◆\*◆\*◆ 資料 ◆\*◆\*◆

1. テキスト「漢字を覚えよう 2」抜粋（資料①）
2. 提出課題 添削例（資料②）

# Урок 15 / средство передвижения • транспорт

## 第15課 / 乗り物・交通



自	чтение	ジ・シ みずから	2年6画
	СМЫСЛ	① я/сам/себя • сам/сама/лично	
	СЛОВА	② само собой/невольно/бессознательно	

примеры слов	чтение	русский перевод
自分	じぶん	сам/себя/я
自力	じりき	собственные силы/свои усилия
自ぜん (自然)	しぜん	природа/естественность/непринуждённость
自ら	みずから	сам/сама/лично

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18  
 丿 丨 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎

転	чтение	テン ころがる・ころぶ	3年11画
	СМЫСЛ	① катиться/валяться • вращаться/крутиться	
	СЛОВА	② падать/свалиться/упасть/опрокидываться	

примеры слов	чтение	русский перевод
回転	かいてん	вращение/поворот/оборот
横転	おうてん	падать на бок/с боку на бок/поворачиваться
転ぶ	ころぶ	падать/свалиться/опрокидываться
転がる	ころがる	катиться/валяться/перекатываться

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18  
 一 丨 𠄎 𠄎 𠄎 𠄎 車 車 転 転 転

## 第15課① Устное упражнение примеров слов／語例読み練習

- |   |     |    |     |
|---|-----|----|-----|
| 1 | 船長  | 22 | 通る  |
| 2 | 自ぜん | 23 | 交通  |
| 3 | 車   | 24 | 行く  |
| 4 | 旅行  | 25 | 船客  |
| 5 | 運動  | 26 | 運転  |
| 6 | 横転  | 27 | 交わる |
| 7 | 出とう | 28 | 出る  |
| 8 | 通う  | 29 | 止血  |
| 9 | 流通  | 30 | 自分  |

~~~~~  
省略  
~~~~~

## 第15課／乗り物・交通

## 第15課① Письменное упражнение примеров слов／語例書き練習

- |   |              |    |              |
|---|--------------|----|--------------|
| 1 | <u>せんちょう</u> | 22 | <u>とおる</u>   |
| 2 | <u>しぜん</u>   | 23 | <u>こうつう</u>  |
| 3 | <u>くるま</u>   | 24 | <u>いく</u>    |
| 4 | <u>りょこう</u>  | 25 | <u>せんきゃく</u> |
| 5 | <u>うんどう</u>  | 26 | <u>うんてん</u>  |
| 6 | <u>おうてん</u>  | 27 | <u>まじわる</u>  |
| 7 | <u>すいとう</u>  | 28 | <u>でる</u>    |
| 8 | <u>かよう</u>   | 29 | <u>しけつ</u>   |

~~~~~  
省略  
~~~~~



## 第15課① Устное упражнение моделей предложений／文例読み練習

- 1 <sup>こ</sup>子どもたちも 自分の にもつは 自力で 運びました。  
Дети тоже своими силами (сами) таскали свои вещи.
- 2 <sup>こうこう</sup>高校には 自転車で 通学しました。  
В школу высшей степени ездил на велосипеде.
- 3 <sup>がっこう</sup>自動車学校で 車の 運転を <sup>れんしゅう</sup>練習します。  
В автошколе практикуются водить машину.
- 4 <sup>おとこ</sup>男の子に 交じて <sup>おんな</sup>女の子も 運動して います。  
Девочки тоже вместе с мальчиками занимались спортом.
- 5 <sup>りょうしん</sup>両親は 海外旅行に 出発しました。  
Родители отправились в заграничное путешествие.
- 6 <sup>おお</sup>がけから <sup>いし</sup>大きな石が 転がって きたため、列車が 止まりました。  
Остановился поезд из-за того, что с обрыва скатились крупные камни.

## 省 略

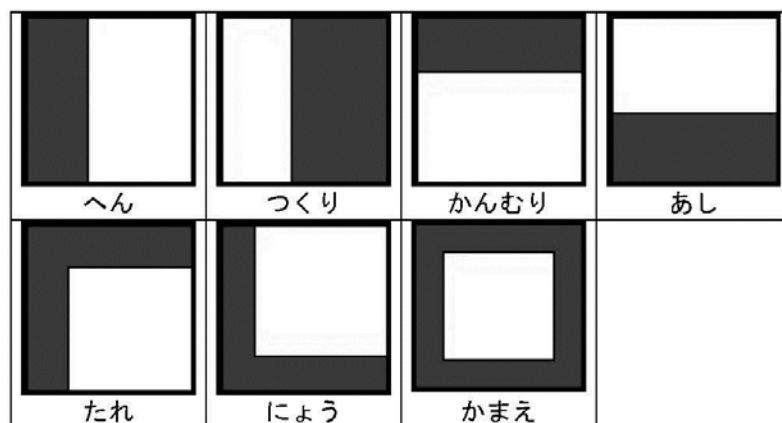
## 第15課① Письменное упражнение моделей предложений／文例書き練習

- 1 <sup>こ</sup>子どもたちも じぶんの にもつは じりきで 運びました。
- 2 <sup>こうこう</sup>高校には じてんしゃで つうがくしました。
- 3 <sup>がっこう</sup>じどうしゃ学校で くるまの うんてんを <sup>れんしゅう</sup>練習します。
- 4 <sup>おとこ</sup>男の子に まじて <sup>おんな</sup>女の子も うんどうして います。
- 5 <sup>りょうしん</sup>両親は 海外旅行に しゅっぱつしました。
- 6 <sup>おお</sup>がけから <sup>いし</sup>大きな石が ころがってきたため、れっしゃが とまり ました。
- 7 きせんは <sup>き</sup>じょう気の <sup>ちから</sup>力で スクリューを かいてんさせる ふねです。

## ★ミニコラム / コラム

ぶсю(японское название иероглифических ключей) / 部首

Словом «*бүсю*» называется одна часть иероглифа, которая имеет общее с несколькими иероглифами, и, которая по форме и смыслу является ключом распределения иероглифов по группам.



Здесь дана обобщённая таблица самых основных иероглифов среди «*бүсю*» со смыслом.

ぶсю	название бусю	смысл, выражаемый бусю	например
亻	にんべん	связано с человеком	休 体 住 何 作 化 仕 使 他 代 倍
扌	てへん	связано с рукой	指 持 拾 打
女	おんなへん	связано с женским полом	姉 妹
王	おうへん	связано с шариком	理 球
木	きへん	связано с деревом	校 村 林 板 柱 根 植 様 横 橋
車	くるまへん	связано с машиной	転 軽
矢	やへん	связано со стрелой	知 短
言	ごんべん	связано со словами	計 記 話 語 読 詩 談 調
阝	こざとへん	связано с насыпью, возвышенностью	院 階 陽
雨	あめかんむり	связано с дождём	雲 雪 電

(資料②)

練習問題 3 回目 (15・16 課) 書き解答

	一番目	二番目	三番目	四番目
15	京都	駅	急行	電車
16	油絵	用	作品	
17	自動車	車	運転	
18	岩	石		
19	横転	交通		
20	頭部	薬品		
21	万年筆	道具	筆記具	
22	湯	用心		
23	黒板	板書		
24	進路	前進		
25	転	列車	止	
26	弓	矢		
27	道	進	港	出
28	電気	道路	交通	号

万  
まん

方  
ほう / なた

矢  
や

矢  
なす